

取扱説明書

保証書つき

裏表紙が保証書になっています。

日立交流式保湿サポート器

シー エム エヌ 2 0 0 0

型式 CM-N2000

(AC100-240V専用)

一般家庭用



HITACHI
Inspire the Next



お買い上げありがとうございます。

この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになった後は、大切に保存してください。

特長

- 温熱機能つき
肌をあたためながら気持ちよくクレンジングと保湿ケアができます。
- クール機能つき
肌のクールダウンと毛穴のひきしめができます。
- オートオフ機能つき
電源を入れて約3分間放置または各モードが終了すると自動的に電源が切れます。
- 温熱ヘッドと背面プレートにはチタン材を採用
- ふだんお使いの化粧水・乳液などが使えます。
- 収納に便利なスタンドつき。



4902530004311

目 次

● 相性診断	3
● ご使用になる前に	4~5
● 各部の名称と働き	6
● 安全上のご注意	7~10
● ご使用例	11~12
● 使いかた	13~24
ステップ1 温クレンジング	13
ステップ2 温モイストアップ	16
ステップ3 温マスク	20
ステップ4 クール	22
● 海外でのご使用について	25
● お手入れ	26
● 保存のしかた	26
● 「故障かな」と思ったときは	27~28
● トラブルQ&A	29~30
● お客様ご相談窓口	31
● 保証とアフターサービス	32
● 仕様	33
● 製品を廃棄するときのお願い	33

相性診断

お肌のトラブルを防止するため、事前に実施してください。

1 初めてお使いになる化粧品は、パッチテスト(皮膚試験)でお肌のチェックをします。

- (1) 腕の内側を石けんで洗い、タオルなどでふきとります。

- (2) 洗ったところに化粧品を塗り、48時間放置します。
 - 10円硬貨大に薄く塗り、自然乾燥させます。
 - パッチテストをした部分は、水でぬらしたりこすったりしないでください。



注意

塗布部に発疹・発赤・かゆみ・刺激などの異常が生じた場合は、直ちにテストを中止して洗い流す。

- (3) 異常のないことを確認します。

48時間経過後に異常がなければ使用できます。

- (4) パッチテストの結果、異常があった場合は本器でこの化粧品を使用しないでください。

2 ふだんご使用の化粧品も含め、本器との相性テストでお肌のチェックをします。

- (1) 腕の内側を石けんで洗い、タオルなどでふきとります。
- (2) 15ページの使いかた「ステップ2 温モイストアップ」に従い、洗ったところに約10秒間当てます。
- (3) 上記パッチテストの要領で、48時間経過後異常なれば使用できます。

ご使用になる前に

△ 注意

肌に傷や炎症がある場合は絶対に使用しない。
(肌のトラブルや傷みの原因)

貴金属やコンタクトレンズははずす。
(肌のトラブル、体調不良の原因)

1 各モードと化粧品

モード	コットンと化粧品
温クレンジング (毛穴に残った微細な汚れ落とし)	新しいコットンにふだんお使いの化粧水を含ませて使用します。
温モイストアップ (保湿成分を肌に浸透させ保湿ケア)	新しいコットンにふだんお使いの化粧水を含ませて使用します。ゲル・ジェルタイプ、またはとろみのある化粧水の場合はコットンを使わずそのまま化粧品をお肌につけて使用することもできます。
温マスク (乳液やシートマスクの効果をサポート)	ふだんお使いの乳液やシートマスクなどを肌につけて使用します。コットンは使用しません。
クール (冷却効果でお肌の毛穴ひきしめ)	冷却ヘッド部を直接お肌にあてて使用します。コットンと化粧水は使用しません。

2 洗顔でメイクや汚れを洗い流して、清潔にします。

- メイクはクレンジング剤で落としてください。

3 本体にコットンを取りつけます。

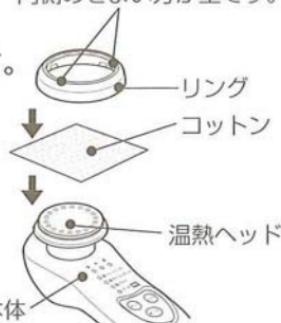
内側のせまい方が上です。

(1) 温熱ヘッドの保護シールをはがします。

- 保護シールをはがさないと動作しません。

(2) コットンをかぶせ付属のリングで固定します。

- コットンは市販の化粧用をご使用ください。ただし、小さいコットンや厚いコットンは取りつけできない場合があります。
- リングは方向性があります。内側の周囲が広い方をヘッド側にして真上から取りつけてください。



逆向きに取り付けないでください。無理に押し込みますとはずれなくなりますので注意してください。

4 リングのはずしかた。

- ・リングの下部を押したまままっすぐ上げてはずします。



5 ご使用に際しては肌を傷めないために、次の事項をお守りください。

- (1) 本器の基本モードは1日1回8分間です。

(1~3の各ステップとも1日3分を超えるご使用、ステップ4は1日1回を超えるご使用は避けてください。)



- ・「温マスク」を含めた1日11分を超える使用は避けてください。
- ・「温マスク」は乳液の場合は1日1回、シートマスクの場合は1週間に1~2回のご使用をおすすめします。

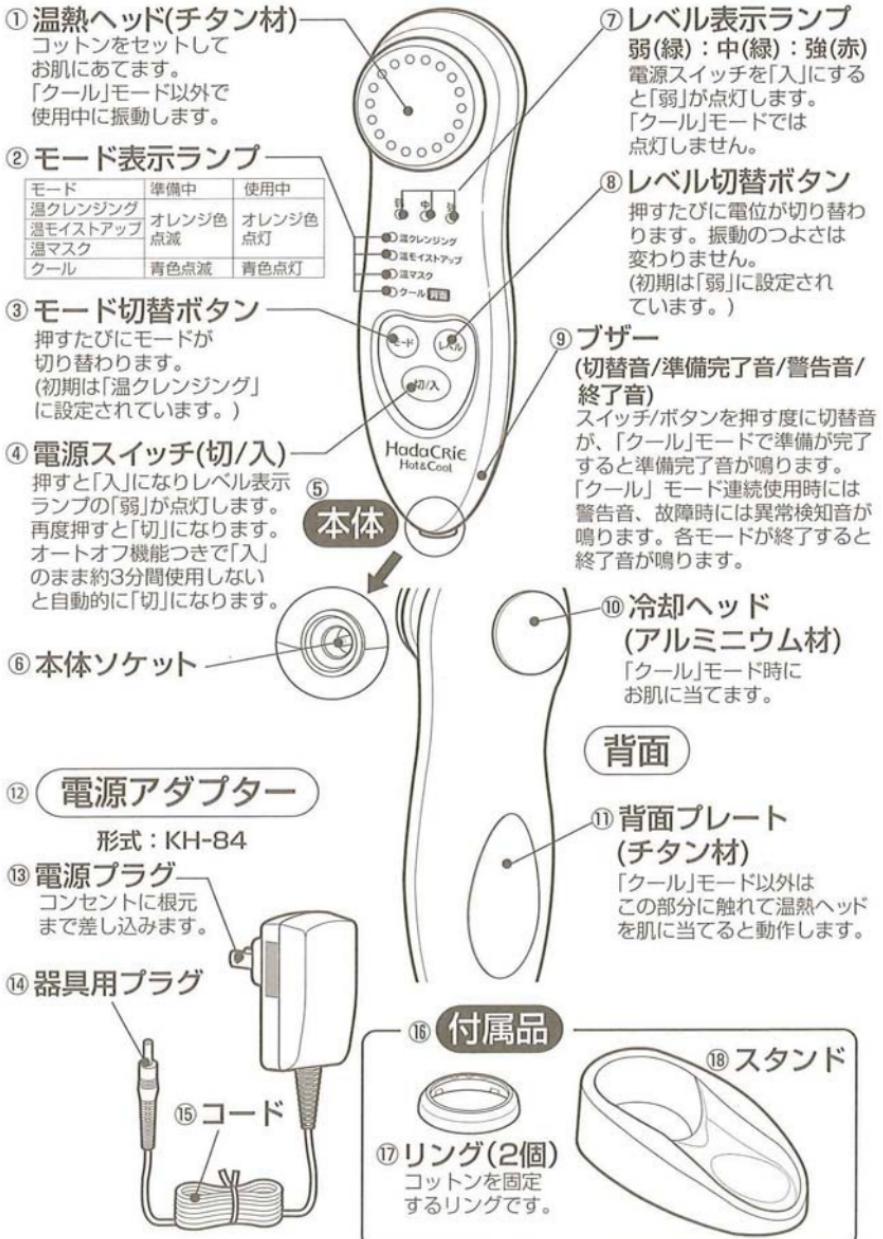
(2) 化粧を落とした素肌に使用してください。

(3) 同一部位の使用は10秒を超えないでください。

(4) 肌の調子に合わせレベル切替ボタンを押して切り替えてください。

- ・「弱」「中」「強」は、お好みにより使用できますが、肌に「ピリピリ感」を感じる場合は「弱」でご使用ください。
- ・肌に異常を感じる場合は、使用を中止して専門医にご相談ください。

各部の名称と働き



安全上のご注意

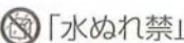
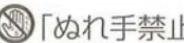
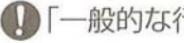
必ずお守りください。

つづく

- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや周囲の方への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は次のように区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 危険	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。
 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害(家屋・家財など)の発生が想定される危害・損害の程度。

<絵表示の例>

	記号は、「禁止」(しないでください)を示しています。  「分解禁止」  「水場での使用禁止」  「水ぬれ禁止」  「ぬれ手禁止」
	記号は、「強制」(必ずしてください)を示しています。  「一般的な行為」  「電源プラグをコンセントから抜く」

 危険
 禁止

下記のような医用電気機器をお使いの方は絶対に使用しない。(医用電気機器の誤動作をまねく原因)

- ペースメーカーなどの体内埋込み型医用電気機器。
- 心電計等の装着形の医用電気機器。

安全上のご注意

必ずお守りください。

警告

 禁止	取扱説明書に記載されている以外の使い方はしない。 (事故やトラブル、故障の原因)
	顔と首以外に使用しない。[パッチテスト(皮膚試験)の腕は除く] (事故やトラブルの原因)
	次のような方は使用を避ける。(事故やトラブルの原因) <ul style="list-style-type: none">●心臓に障害のある人●急性(疼痛性)疾患の人●有熱性疾患の人●血圧異常の人●感染症疾患のある人●結核症疾患の人●悪性腫瘍のある人●顔面神経痛の人●妊娠中の人は●生理中の場合●アトピー性皮フ炎の人●アレルギー体质の人●特に肌が敏感な人●血友病疾患の人●歯の治療中の人は●ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人●飲酒している場合や薬を服用中の場合、疲労が激しい場合
	下記の部位には使用しない。(事故やトラブルの原因) <ul style="list-style-type: none">●整形手術をした部位●眼球および上まぶた●傷口●顔面黒皮症●口の中等粘膜の部位●唇●ニキビや吹出物で炎症を起こしている部位●痛覚、知覚障害を起こしている部位●皮フの下に金属、プラスチック、シリコン等を埋め込んである部位●カユミやホテリ、物理的刺激などによる病的なシミのある部位●化粧品等で皮フ炎を起こしている部位
	交流100-240V以外の電源は使用しない。 (火災や感電の原因)
	子供には使わせない。また、幼児の手の届くところに置かない。(事故や故障の原因)
 必ず守る	使用中痛みや不調を感じたときや、使用後肌に異常を感じたときは、使用を中止して専門医に相談する。 (肌トラブルなどの原因)
 電源プラグを抜く	万一使用中異常が発生したら、電源アダプターの電源プラグをコンセントからすぐ抜く。 (事故や火災の原因)

⚠ 警告

 禁止	<p>コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 (コードが損傷し、火災や感電の原因)</p>
	<p>コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、はさみ込んだり、加工したり、電源アダプターなどに巻きつけたりしない。(コードが損傷し、火災や感電の原因)</p>
	<p>引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)の近くで使用しない。(爆発・火災の原因)</p>
 必ず守る	<p>本体に異音や異常が発生したら直ちに使用を停止し、電源アダプターと共に、販売店へ修理を依頼する。 (事故やトラブルの原因)</p>
	<p>使用時間や使用頻度は取扱説明書の指示を守る。 (事故やトラブルの原因)</p>
	<p>周囲温度10~40°Cで使用する。(クールモードは低温で使用すると、ヘッドが冷えすぎて肌を傷める原因)</p>
	<p>使いはじめの方は、肌の様子を見ながら使用する。 (肌のトラブル、体調不良の原因)</p>
	<p>規定時間以上の使用はしない。(肌トラブルの原因)</p>
 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で電源アダプターをコンセントに抜き差ししない。(故障やショートの原因)</p>
 水ぬれ禁止	<p>水洗いは絶対にしない。 また水につけたり水をかけたりしない。 (故障やショートの原因)</p>
 水場での使用禁止	<p>浴室など水のかかるところや湿気の多い所で使用したり放置しない。 (故障やショートの原因)</p>
 分解禁止	<p>改造はしない。また、修理技術者以外の人が修理をしない。(火災・感電・けが・故障の原因)</p>

⚠ 注意

 禁止	ご使用前に、温熱、冷却ヘッドにキズや変形がないか確認する。(肌を傷つける原因)
	他の美容器具との併用は絶対にしない。 (事故やトラブルの原因)
	肌に傷や炎症がある場合は絶対に使用しない。 (肌のトラブルや傷みの原因)
	落としたり、強い衝撃を与えるたりしない。 (けが・故障の原因)
	車内など、高温な場所に放置しない。(故障の原因)
	ベンジン、シンナー、アルコールなどでふいたり、殺虫剤をかけたりしない。(ひび割れ、感電、引火の可能性)
	付属の電源アダプター以外は使用しない。また付属の電源アダプターを他の商品に使用しない。 (感電、引火の可能性)
	イヤリングやネックレス等のアクセサリー、コンタクトレンズは、はずして使用する。(事故やトラブルの原因)
 必ず守る	ひどい肌荒れや皮フ表面に凹凸がある場合またはうぶ毛やヒゲなどによって、まれに刺激を強く感じことがあります。その際には、その部位への使用を控える。(事故やトラブルの原因)
	コットンやヘッドは肌の同一部位に留めず移動させる。 (肌のトラブルや体調不良の原因)
	電源プラグや器具用プラグを抜くときは、コードを持たずに抜く。(断線・感電・ショート・発火の原因)
	周囲に人がいるときは、不意の動きに注意して使用する。 (けがの原因)
	使用しないときは、必ず電源アダプターをコンセントから抜く。 (劣化による感電や火災の原因)
 電源プラグを抜く	

モード切替ボタンを押してお好みのコースのモードを設定します。

お急ぎひきしめコース(所要時間 2分間)

• ステップ4 クール

お肌の毛穴をひきしめたり、お化粧前のお肌をクールダウンしたいときには「クール」だけでもご使用いただけます。

10秒間でクール準備し、1分50秒間でお肌の毛穴をひきしめます。モード切替ボタンを押して「クール」を設定してください。

お急ぎうるおいコース(所要時間 3分間)

• ステップ2 温モイストアップ

時間がない朝や急なお出かけ時には「温モイストアップ」だけでもご使用いただけます。3分間で保湿をサポートします。

モード切替ボタンを押して「温モイストアップ」を設定してください。

ひきしめコース(所要時間 5分間)

• ステップ1 温クレンジング

• ステップ4 クール

毛穴に残った微細な汚れを落としてお肌の毛穴をひきしめたいときには「温クレンジング」をしてから「クール」にします。

お肌の毛穴をすっきりとひきしめます。

「温クレンジング」終了後、モード切替ボタンを押して「クール」を設定してください。

うるおいコース(所要時間 6分間)

• ステップ1 温クレンジング

• ステップ2 温モイストアップ

お出かけ前や、時間に余裕のあるときは「温クレンジング」をしてから「温モイストアップ」します。すっきりしたお肌の保湿をサポートします。

ご使用例

デイリーコース(基本モード)(所要時間 8分間)

- ステップ1 温クレンジング
- ステップ2 温モイストアップ
- ステップ4 クール

毎日の定番コース。

「温クレンジング」をしてから「温モイストアップ」ですっきりしたお肌の保湿をサポートし、「クール」のひんやりとした冷却効果でお肌の毛穴をひきしめます。

「温モイストアップ」終了後、モード切替ボタンを押して「クール」を設定してください。

おすすめフルコース(所要時間 11分間)

- ステップ1 温クレンジング
- ステップ2 温モイストアップ
- ステップ3 温マスク
- ステップ4 クール

1週間に1~2回は、全てのモードを使用して肌をケアします。

「温マスク」モードのきめ細やかな微振動と緩やかな電極の切り替えで肌を整えます。

「クール」のひんやりとした冷却効果でお肌の毛穴をひきしめます。

- 電源は必ず交流100-240Vで、付属の電源アダプターを使用してください。(充電式ではありません。)
- 電源を入れた後、温熱ヘッドはゆっくりと温まります。

⚠ 警告	目や耳のまわりに使用しない。 (事故や体調不良を起こす原因)
	使用中、肌や身体に異常を感じたらすぐに使用を中止して、専門医に相談する。 (事故や体調不良を起こす原因)

ステップ1 温クレンジング

洗顔だけでは落とせない毛穴に残った微細な汚れを落とすモードです。

1 洗顔後、本体に取りつけたコットンに化粧水を含ませます。

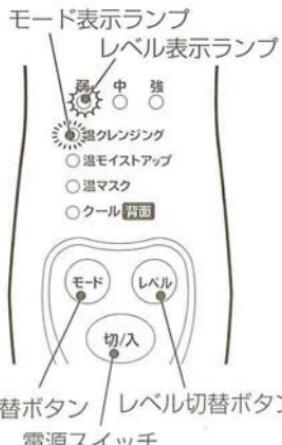
ふだんお使いの化粧水または角質除去効果のあるふき取り化粧水をお使いください。(乳液やゲル・ジェルタイプやとろみの強い化粧水は使用しないでください。)

- コットンの裏側まで、染み込む程度に含ませます。

一部の化粧水(鉱泉や水だけのものなど)では効果が現れにくい場合があります。

2 電源アダプターを本体とコンセントに接続して電源スイッチを押します。

- レベル表示ランプの「弱」が点灯して「温クレンジング」のモード表示ランプが点滅します。
別のモードが点滅している場合は、モード切替ボタンを押して「温クレンジング」に切り替えます。



3 レベル切替ボタンで電位の「つよさ」を選択します。

肌の調子に合わせてレベル切替ボタンで「つよさ」を切り替えます。

モード切替ボタン
電源スイッチ
レベル切替ボタン

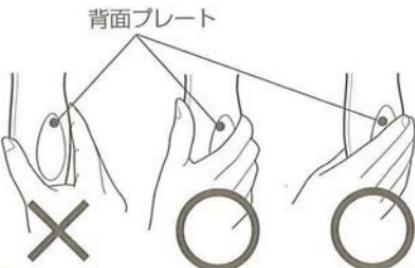
使いかた

- レベル切替ボタンを押すたびに電位の「弱」・「中」・「強」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。

使い初めの方や違和感を感じた方は「弱」にして使用されることをおすすめします。

4 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

- 必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



5 コットンを肌にあてゆっくりと動かします。

- モード表示ランプが点灯に替わり振動します。
- 使用時間は3分以内です。

注意

背面プレートに触れてコットンを肌にあてないと振動しません。
(お肌検知機能)

温熱ヘッドが振動していないと機能していません。

振動しないまま約3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。(オートオフ機能)



- 軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。

⚠ 注意

コットンは肌の同一部位に留めず移動させる。
(肌のトラブルや体調不良の原因)

- コットンの水分がなくなったり、すべりづらい場合は化粧水をつぎ足してください。
- 同一部位の使用は10秒以内にします。

- 使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じるときはレベル切替ボタンを押して「弱」にします。

それでも「ピリピリ感」を感じる場合は、化粧水をつぎ足してご使用ください。

6 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

- 終了音(ピィピィ)でお知らせします。

7 使用後は、必ず電源アダプターをコンセントと本体から抜きます。



引き続き次のモードをご使用される場合は、電源アダプターを接続しておきます。

8 リングとコットンをはずします。

- 温熱ヘッド表面をティシューなどでふき取ります。
- 一度使用されたコットンを再度使用しますと、肌トラブルを起こす原因となりますので再使用しないでください。

ステップ2 湿モイストアップ

化粧水の保湿成分を肌に浸透させ、お肌を保湿ケアするモードです。

コットンを使用する場合

1 新しいコットンを本体に取り付けリングで固定します。

- コットンの取り付けは、4ページを参照ください。

2 コットンにふだんお使いの化粧水を含ませます。

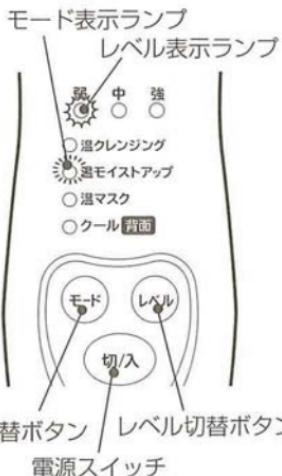
- 乳液やゲル・ジェルタイプやとろみの強い化粧品は使用しないでください。
- コットンの裏側まで、染み込む程度に含ませます。

使いかた

3 電源アダプターの本体接続を確認して電源スイッチを押します。

- レベル表示ランプの「弱」が点灯して「温クレンジング」のモード表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はモード切替ボタンを押して切り替えます。

「温クレンジング」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「温モイストアップ」モードに設定されます。



4 レベル切替ボタンで電位の「つよさ」を選択します。

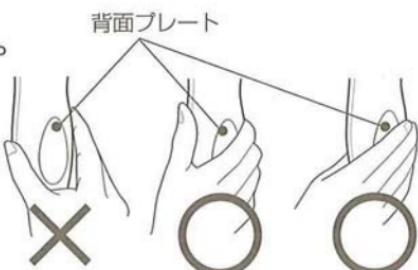
肌の調子に合わせてレベル切替ボタンで「つよさ」を切り替えます。

- レベル切替ボタンを押すたびに電位の「弱」・「中」・「強」が切り替えられます。振動のつよさは変わりません。

使い初めの方や違和感を感じた方は「弱」にして使用されることをおすすめします。

5 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

- 必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



6 コットンを肌にあてゆっくりと動かします。

- モード表示ランプが点灯に替わり振動します。
- 使用時間は3分以内です。

注意

背面プレートに触れてコットンを肌にあてないと振動しません。
(お肌検知機能)

温熱ヘッドが振動していないと機能していません。

振動しないまま約3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。(オートオフ機能)

- 軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。



⚠ 注意

コットンは肌の同一部位に留めず移動させる。
(肌のトラブルや体調不良の原因)

- コットンの水分がなくなったり、すべりづらい場合は化粧水をつぎ足してください。
- 同一部位の使用は10秒以内にします。
- 使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じるときはレベル切替ボタンを押して「弱」にします。それでも「ピリピリ感」を感じる場合は、化粧水をつぎ足してご使用ください。

7 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

- 終了音(ピィピィ)でお知らせします。

8 ご使用後は、必ず電源アダプターをコンセントから抜きます。

引き続き次のモードをご使用される場合は、電源アダプターを接続しておきます。

9 リングとコットンをはずします。

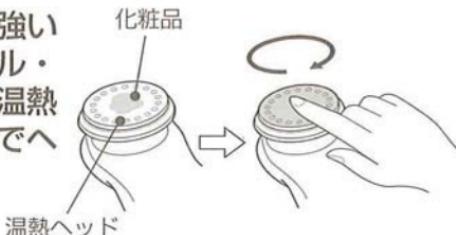
- 温熱ヘッド表面をティッシュなどでふき取ります。
- 一度使用されたコットンを再使用しますと、肌トラブルを起こす原因となりますので再使用しないでください。

使いかた

コットンを使用しない場合

温モイストアップ時、コットンに染み込みにくいゲル・ジェルタイプ(保湿を目的としたオールインワンタイプの化粧品)やとろみが強いタイプの化粧水を使用する場合はコットンをとりつけず使用することができます。

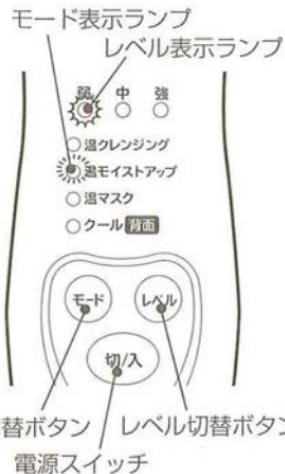
- 1 ふだんお使いのとろみが強いタイプの化粧水またはゲル・ジェルタイプの化粧品を温熱ヘッドの上にのせて、指でヘッド全体に伸ばします。



- 2 電源アダプターの本体接続を確認して電源スイッチを押します。

- レベル表示ランプの「弱」が点灯して「温モイストアップ」のモード表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はモード切替ボタンを押して切り替えます。

「温クレンジング」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「温モイストアップ」モードに設定されます。



- 3 レベル切替ボタンで電位の「つよさ」を選択します。

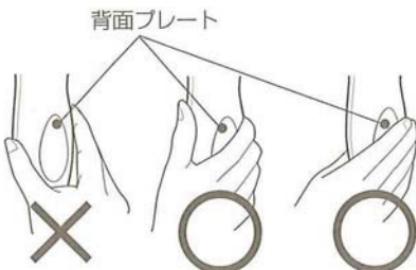
肌の調子に合わせてレベル切替ボタンで「つよさ」を切り替えます。

- レベル切替ボタンを押すたびに電位の「弱」・「中」・「強」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。

使い初めの方や違和感を感じた方は「弱」にして使用されることをおすすめします。

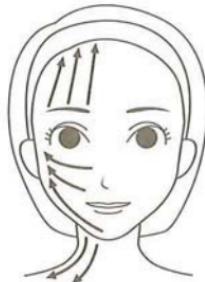
4 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

- 必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



5 温熱ヘッドを直接肌にあてゆっくりと動かします。

- モード表示ランプが点灯に変わり振動します。
- 使用できる時間は3分以内です。



注意

背面プレートに触れてヘッドを肌にあてないと振動しません。
(お肌検知機能)

温熱ヘッドが振動していないと機能していません。振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。(オートオフ機能)

- すべりづらい場合は、温熱ヘッドに化粧品をつぎ足してください。
- 軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。

！注意

温熱ヘッドは肌の同一部位に留めず移動させる。(肌のトラブルや体調不良の原因)

- 同一部位の使用は10秒以内にします。
- 使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じるときはレベル切替ボタンを押して「弱」にします。それでも「ピリピリ感」を感じるときは温熱ヘッドに化粧品をつぎ足してください。

6 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

- 終了音(ピィピィ)でお知らせします。

使いかた

7 ご使用後は、必ず電源アダプターをコンセントから抜きます。

引き続き次のモードをご使用される場合は、電源アダプターを接続しておきます。

8 温熱ヘッドや本体についた化粧品は、ティッシュなどでふき取ります。

ステップ3 温マスク

(乳液の場合は1日に1回、シートマスクの場合は1週間に1~2回のご使用をおすすめします。)

きめ細やかな微振動と、緩やかな電極の切り替えで乳液やシートマスクの効果をサポートします。

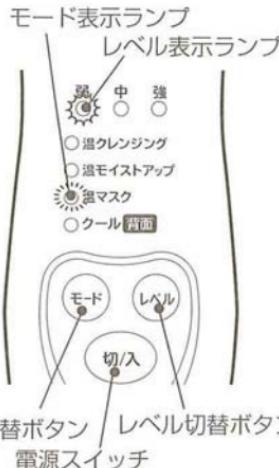
1 シートマスクを顔にのせるか、ふだんお使いの乳液やクリームを顔全体にまんべんなくのばします。

- 手についた化粧品はふきとってください。

2 電源アダプターの本体接続を確認して電源スイッチを押します。

- レベル表示ランプが消灯して「温マスク」のモード表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はモード切替ボタンを押して切り替えます。

「温モイストアップ」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「温マスク」モードに設定されます。



3 レベル切替ボタンで電位の「つよさ」を選択します。

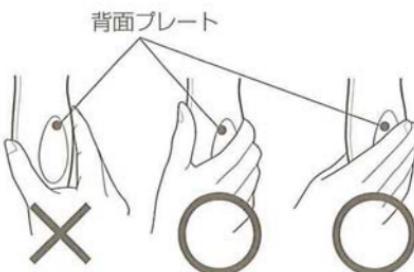
肌の調子に合わせてレベル切替ボタンで「つよさ」を切り替えます。

- レベル切替ボタンを押すたびに電位の「弱」・「中」・「強」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。

使い初めの方や違和感を感じた方は「弱」にして使用されることをおすすめします。

4 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

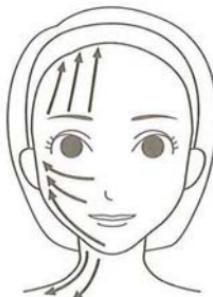
- 必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



5 温熱ヘッドをあてゆっくりと動かします。

シートマスクを使用する場合はシートマスクの上をすべらせます。

- モード表示ランプが点灯に替わり振動します。
- 使用できる時間は3分間以内です。



注意

背面プレートに触れて温熱ヘッドを肌にあてないと振動しません。(お肌検知機能)

温熱ヘッドが振動していないと機能していません。振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。(オートオフ機能)

- 軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。

！ 注意

温熱ヘッドは肌の同一部位に留めず移動させる。(肌のトラブルや体調不良の原因)

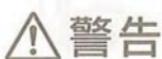
- 同一部位の使用は10秒以内にします。
- 使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じるときはレベル切替ボタンを押して「弱」にします。

使いかた

- 6 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)
• 終了音(ピィピィ)でお知らせします。
- 7 ご使用後は、必ず電源アダプターをコンセントから抜きます。
引き続き次のモードをご使用される場合は、電源アダプターを接続しておきます。
- 8 温熱ヘッドや本体についた化粧品は、ティッシュなどでふき取ります。

ステップ4 クール

ひんやりとした冷却効果でヘッド部表面を周囲温度から約10°C下げてお肌の毛穴をひきしめるモードです。



周囲温度は、10~40°Cで使用する。
(低温で使用するとヘッドが冷えすぎ肌を傷める原因)

注意

- 「クール」モードを連続で使用した場合、冷却ヘッドが冷えにくくなり、警告音(ピッ、ピッ)と「クール」のモード表示ランプ点滅でお知らせすることがあります。

- 1 電源アダプターの本体接続を確認して電源スイッチを押します。

- レベル表示ランプが消灯して「クール」のモード表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はモード切替ボタンを押して切り替えます。

「温マスク」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「クール」モードに設定されます。



モード切替ボタン レベル切替ボタン
電源スイッチ

2 冷却ヘッドが冷えるまで待ちます。

- 冷却準備に約10秒かかります。準備中は「クール」のモード表示ランプが点滅します。
- 使用可能になると、準備完了音が「ピィピィッ」と鳴り、モード表示ランプが点灯します。

注意

- 「クール」のモードでは振動しません。

3 冷却ヘッドを直接肌に軽くあてパッティングの要領でゆっくり移動させます。

- モード表示ランプが点灯に替わります。冷却ヘッドは振動しません。
- 使用できる時間は1分50秒以内です。
- 同一部位の使用は1秒程度で「あてる・はなす」を顔の中心部から外側へ繰り返します。



注意

- 肌に当てた冷却ヘッドをすべらせないでください。
- 肌の同一部位に止めないでください。
冷却ヘッドの冷却効果が弱くなります。

4 1分50秒経つと自動停止します。(オートオフ機能)

- 終了音(ピィピィ)でお知らせします。
- 「クール」が終了すると、本体および冷却ヘッドが少し熱くなりますが、異常ではありません。

使いかた

5 ご使用後は、必ず電源アダプターをコンセントから抜きます。



- お肌に残っていた化粧品などが冷却ヘッドや本体についた場合は、ティシューなどでふき取ります。
- 使用中、電源アダプターが少し熱くなることがありますが、故障ではありません。

注意

使用中にモード表示ランプとモード切替ランプが全て点滅に変わり、異常検知音「ピィー」が鳴ると故障の警告です。電源アダプターをコンセントから抜き、販売店に修理を依頼ください。

お肌検知機能について

- 本器は、人体を介して動作する商品です。背面プレートと温熱ヘッドにお肌が触れることで電気的な回路が動作します。背面プレートに触れ、温熱ヘッドを肌にあてないと動作しません。

海外でのご使用について

- この商品は交流100-240V電源でAプラグのコンセントが使用できます。
- 同一国内でも地域により電圧およびプラグ形状が異なる場合がありますので、現地で十分お確かめください。

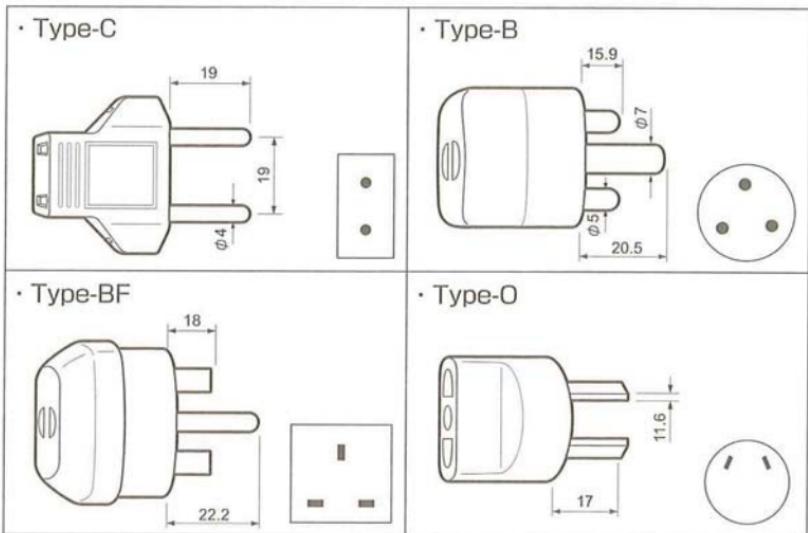
⚠ 注意	使用前に必ずコンセントの電圧を確かめる。 (火災・感電の原因)
	交流100-240V以外の電源は使用しない。 (火災・感電の原因)

・電圧およびプラグ形状については、現地のホテルや旅行社などにご相談ください。

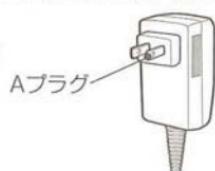
■ プラグアダプターの種類

- おもな種類(本品には付属していません。)

(mm)



- プラグアダプターは、使用される商品の消費電力に見合う容量のものをご使用ください。
- 購入される場合は、空港などの免税店や現地のホテル・旅行社などにご相談ください。
- Aプラグ地域では、プラグアダプターなしで使用できます。



お手入れ

- 本体やリングについていた化粧品はティッシュなどでふき取ります。
- 汚れが落ちにくいときは、水を含ませて固く絞った布でふき取ります。

！警告	水洗いしない。また水につけたり、水をかけたりしない。(故障の原因)
！注意	電源アダプターは必ずコンセントから抜く。 (誤ってスイッチを入れると刺激を受けたり、誤動作の原因)

注意

アルコール、ベンジン、シンナーなどは使用しない。
(変形、変色の原因)

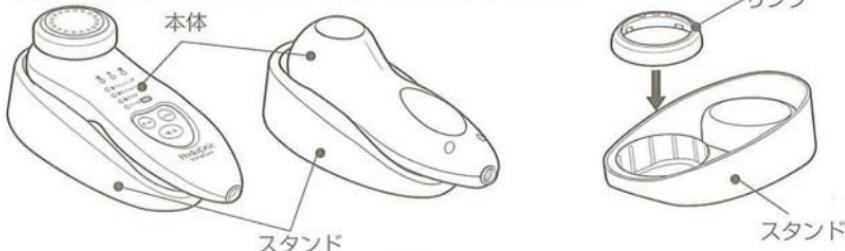
保存のしかた

- 本体は付属品のスタンドに置いて温氣やホコリの少ない所に保存します。
- スタンドには、本体の他にリングが収納できます。

！警告	水のかかるところや浴室など温氣の多いところに放置しない。(故障の原因)
	コードは電源アダプターや本体に巻きつけない。 (コードが損傷する原因)

注意

直射日光の当たるところ(夏期の自動車内など)、熱器具の近くや高温な場所に放置しない。(変形、変色の原因)



「故障かな」と思ったときは

つづく

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

症 状	点検するところ	直しかた
モード表示ランプが点滅しない。	電源アダプターを差し込んでいますか。	充電式ではありません。電源アダプターを差し込んでください。
温熱ヘッドが振動しない。	電源スイッチは「入」になっていますか。	電源スイッチを入れてください。
	背面プレートに手が触れていますか。	お肌検知機能が働いていません。背面プレートに触れて肌にあてます。
	温熱ヘッドの保護シールをはがしていますか。	保護シールをはがしてください。
	コットンに化粧水が含まれていますか。	コットンの裏側まで染み込む程度に化粧水を含ませてください。
振動しない。	「クール」モードではありませんか。	「クール」モードでは振動しません。
警告音が鳴り、「クール」のモード表示ランプの点滅が止まらない。(ピーー)	「クール」モードを連続で使用していませんか。	故障ではありません。1時間程度時間をおいて、再度お使いください。
異常検知音が鳴り、全ランプの点滅が止まらない。(ピッ、ピッ)	本体の故障です。	電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

「故障かな」と思ったときは

症 状	点検するところ	直しかた
リングが取りつけできない。	コットンの種類によってはサイズが異なり、リングが合わない場合があります。	別のコットンをご使用ください。
	リングを逆向きに取りつけていませんか。	内側のせまい方を上にしてコットンにかぶせて取りつけてください。
冷却ヘッドが冷えない。	「クール」モードを連続で使用していませんか。	1時間以上おいてから使用してください。
	周囲温度が10°C未満になっていませんか。	冷却ヘッドの表面温度と周囲温度の差がなくなり冷たく感じない場合があります。温かい場所でご使用ください。
温熱ヘッドを肌にあてなくとも振動する。	水道の蛇口などアース(接地)に触れていませんか。	アース(接地)を介して本体の背面プレートに触れると動作する場合があります。使用中はアースに触れないでください。
温熱ヘッドが温まらない。	周囲温度が10°C未満になっていませんか。	周囲温度が低いと温まるまで時間がかかります。温かい場所でご使用ください。
	周囲温度が40°C以上になっていませんか。	温熱ヘッドの表面温度と周囲温度の差がなくなり温かく感じない場合があります。30°C以下の場所でお試しください。

以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

Q1.肌に「ピリピリ感」を感じる。

- レベルが「強」になっていませんか?
→レベル切替ボタンを押して「弱」に切り替えてください。
- コットンの水分がなくなっていますか?
→コットンに化粧水を少量つぎ足してください。
※肌に違和感を感じる場合は、使用を中止して専門医にご相談ください。

Q2.「温クレンジング」モードは、メイク落としに使えませんか。

- 本器でメイク落としはできません。
→メイクはクレンジング剤で落としてください。

Q3.強く押し当てた方が効果があるのではないか。

- 電気の性質を利用して汚れを引き出したり、お肌を保湿しますので強く押し当てる必要はありません。
→お肌に軽くあてゆっくりと動かしてください。

Q4.コットンが取りつけできない。

- コットンの種類によってはサイズや形状が異なり、取りつけできない場合があります。
→別のコットンをご使用ください。

Q5.お風呂場で使用してもよいか。

- 防水構造ではありません。
→水のかかる場所や湿気の多い所で使用したり、保存しないでください。

Q6.化粧水をつけたまま「クール」モードを使用してもよいか。

- ご使用はできますが、化粧水に働きかけるような効果はありません。

トラブルQ&A

Q7.「クール」モードで冷却ヘッドが冷たく感じない。

- 「クール」モードに切替えて、2分以上経過していませんか。
→冷却準備(約10秒)が終わると自動的に使用モードになり、更に1分50秒経過すると自動的に「クール」モードを停止します。
- 「クール」モードを連続して使用していませんか。
→連続使用すると冷却機能が低下するため冷却ヘッドの温度は初期より上がります。
→同一部位に連続使用すると肌表面の温度が下がり、冷たく感じない場合があります。他の部位に当てて確認してください。

Q8.乳液やゲル状の化粧品を使用してもよいか。

- コットンをとりつけて使用する場合は化粧水以外の化粧品を使用できません。
→化粧水や角質除去効果のあるふき取り化粧水をご使用ください。
- 「温モイストアップ」をコットン無しで使用する場合と、「温マスク」モード時は化粧水以外も使用可能です。
詳しくは4ページの各モードと化粧品をご確認ください。

Q9.シミを取ったり美白効果はありますか。

- シミを取ったり美白効果はありません。
→お肌の毛穴の奥についた取れにくい汚れを引き出し、お肌を保湿します。

Q10.使用できない肌の具合はどのような場合か。

- 7~8ページの安全上のご注意に記載した方や部位には使用できません。

Q11.その他のトラブル

- お肌に異常がある場合は、すみやかに使用を中止し、専門医にご相談ください。
- 機器に異常がある場合は、お買い上げの販売店または31ページのエコーチェンターにご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

ホームページに「よくあるご質問」について掲載しております
ので、ご活用ください。

http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

修理に関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00(月～土)
9:00～17:30(日・祝日)

携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについての
ご相談はお客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)
9:00～17:00(日・祝日)

年末年始は休ませていただきます。

携帯電話、PHSからもご利用できます。

- ・「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区的サービスセンターを紹介させていただきます。
- ・ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- ・修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

保証とアフターサービス（必ずお読みください。）

保証書（一体）

- この商品は保証書つきです。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日」・「販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年間

修理を依頼されるときは

持込修理

27~28ページに従って調べていただき、なお異常があるときは使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

■ 保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この保湿サポート器の補修用性能部品を、製造打ち切り後5年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

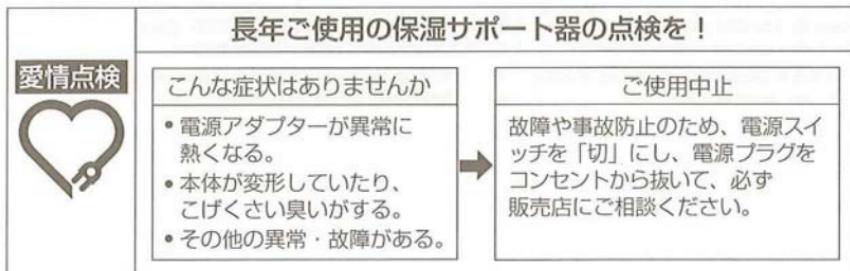
修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または31ページのご相談窓口にお問い合わせください。

仕様

電源	電源アダプター(KH-84)	AC100-240V 50-60Hz共用
入力容量	23-28VA	
消費電力	ステップ1.2.3	4.3W以下
	ステップ4 (クール)	13W以下 (室温25°C)
定格時間	最大11分間	
質量	本体：約150g	電源アダプター：約120g
付属品	リング(2個)、スタンド	

製品を廃棄するときのお願い

- この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。廃棄に際しては、お住いの地域の条例などに従って処理してください。



販売元：株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29 アクロポリス東京

製造元：日立マクセル株式会社

〒822-1296 福岡県田川郡福智町伊方4680

日立交流式保湿サポート器保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがつた正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合には、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型 式	CM-N2000	保証期間	本体：1年
※お買い上げ日	平成 年 月 日		
※お客様	お名前	様	
	ご住所	〒 電話 ()	
※販売店	住 所 店 名	〒 電話 ()	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1.保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
- (二) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
- (ホ) 業務用など一般家庭以外で使用されて生じた故障または損傷。
- (ヘ) 本書のご提示がない場合。
- (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。

2.この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様の負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。

3.ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4.贈答品などで本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

5.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

6.本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについて詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

◎ 株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29 アクロポリス東京 電話 お客様相談センター 0120-3121-11